

开心

2019.09.05

今天好开心

同期別看

2019.09.06

刚开始来到现在我还是啥也不懂，但在我心里本没有懊恼和悲伤，更多的是好奇与兴奋。心里总在想:原来世界这么大，有那没多东西等着我去学。我开始迫不及待的想去看看外面的世界。

麻烦和困难总会使我烦躁，但吃完饭后这些坏情绪一下就会消失，所以。。。我该减肥了。。。

は

2019.09.18

せっかくの約束だった旅行。これで駄目だ。これは予想外の事です。タイのお姉さんは40たびの熱があるから。計画を取り消さざるを得ない。でも学校のもわりを散歩する時間ができた。今日も公園を見つけた。1日のぶらんこは絶対にようべる。これから時間があつたら必ずもっと遠く探険に行く。でもその前に私は話し言葉を上手に練習しなければならぬ。

これは日本語で投稿されたものです

九月总结“we are friends”

2019.09.28

“we are friends”这是我来日本这么久，收到的最直接的反馈了，而后我变开始思考为什么会这样，最终我想应该有这样的几个方面。

一是我很幸运的被分到了长崎这个自古以来就是日本对外开放的城市，现如今依然有许多中国元素在内：**每年都有大批中国人游玩长崎中国街(悄悄告诉你们，确实有些贵)**。再来就是**长期的手工艺品**，什么长崎刺绣、古贺人形、佐世保陀螺等等。**也正是因为长崎自古以来与中国和朝鲜半岛的交流甚广，也让生活在这里的人们习惯异文化，并逐渐形成了自己的文化氛围、文化形式，这也让这里的人们更愿意接受我们来自异国他乡“游子”。**

再来就是中日两国青少年都有友好交流的愿望，说到这里就不得不提到中日两国曾经的矛盾，也就是二战，每次提到这个敏感的话题总会见到一些顽固分子明确立场，建立拒交之墙。每次说自己并不是亲历者时，就会有问问我是不是把国仇家恨给忘啦？我没忘，但历史不仅仅是用来铭记的，更是为了让后人吸取教训，避免相似的错误再次发生，而不是建立拒交之墙的借口。在与他们交往的同时我感受到他们对外面世界的向往，即使语言不通，但从他们对我的热情可以看出，他们和我们一样，都是十几岁对任何新鲜事都充满好奇的年纪，他们对生活充满热情，每天竭尽所能的提升自己，可能是为了运动会上的奖杯;可能是为了一个向往已久的大学;也可能是为了更远的地方。而这个远方极有可能就是中国。

第三点也是我最认同的一点，我们中国强大了。在世界的影响力也大了，中国人的国民素质相对以前有了明显的提高，在一些世界性的比赛上也不乏中国人的身影，在中国共产党的领导下中国环境也在往绿色方向发展，中国在尖端技术领域也占有一定地位。这些事情都是全球人名举目睹的事实，试问是不会敬畏强者。在十一即将来临之际，也提前祝我的祖国生日快乐。

これは日本語で投稿されたものです

标题。。(冥想中。。。。)

2019.10.16

(๑~๑๑~)穿秋裤，，，天气转凉提醒大家要多穿衣服哦？！

最近我才清清楚楚的知道，自己做自己的决定，觉不受别人阻碍的感觉有多自在。

这几天我一直在到处走动，我几乎爱上了个人探险。我在这里找到了一个废弃公园，现改为避难所，公园内有两块石碑，一个上只刻有“精忠報國”，一个在其上嵌上一个铝合金这银牌，其上写有镇西公园石碑的字样，细看内容是用来纪念核爆距此西南约500米(由于手机无法供出照片，再次就不放出来了)，这真是一个有趣的发现。

一路上我见到了两只极其漂亮的小蜘蛛，阳光和风紧随其后，生怕少了惊喜，这一路上最多的是樱花科的树，当来年三四月再来肯定又是另一种风景。

长崎～ 一个有诗的城市

2019.10.19

九月七日我来到了这个美丽的城市，满怀激动的心情就像一个孩子样开心，这里是长崎。

初到这里以为这里是一个小山区，因为进城的路就是无数的山路绕了又绕。走着公交进城的路上还看见一只昆虫搭了个顺风车，从原来的地方打交转的站。

在这一个半月里我开始慢慢了解这里，了解长崎。

长崎很美。长崎的夜景是世界第三，从高处望下去，各个学校都变得好小。远处的山和水与天相接，层次分明但又相互结合，白天看也好看。

长崎很大也很小。在长崎这个城市，买东西的地方特别特别多，我一开始来这还不敢往远的地方探险，因为真的找不到路。这个城市也很小，走没两步就到了一个小公园，虽然已经废弃，但对于我这种喜欢安静的小朋友来说，那样的环境是在舒服不过的了。路边的彼岸花已经谢了，不知怎么的有有一股桂花香绕在我鼻尖。

长期很静也很喧闹。在长崎每个人都很忙，忙到没有时间帮人指路，日本人也不太喜欢跟陌生人讲话，因此长崎静到只能听见我背包上铃铛的声音。长期也很喧闹，一排排车辆走过不知道去往何方，发动机的声音确实一直在响。

长期是一个有诗的城市。水山天是一幅无声的画，站在桥头的少女抚摸着吹过的风，这画也好像并非无声了。 各色的花在这片土地找尽情绽放自己的光彩，飞来的小昆虫胡他们共舞，这话也好像跳起了舞。

长崎是一个忙碌的城市，在长期的大街上没有人会衣冠不整，连老头老太太们也个个西装革履。年轻的小伙子为了事业忙碌，学校的学生也不是个个都有周末，老师更是如此，在这里，每个人都在为自己的生活而努力，就是这看着明朗的天地间却少了意思快乐多了一点忧伤，或许是因为入秋了吧。

十月总结

2019.10.23

日本に来てすでに2ヶ月、過去の2ヶ月を思い出して私はとても勉強になりました。仕事、健康、家庭、理財、勉強、人脈、レジャー、心の8つの面から、この2ヶ月間の私の感じたことをまとめます。

日本での生活のこの2ヶ月、私はやっと生活がこんなに充実することができることを発見して、もう1日から晩まで見て盗めない宿題と永遠に取れない点数ではありません。2つ目は授業後の活動である。特に日本では高校1年の時から学則の方向性に同意していたが、中国では少し変わっていたようで、私も日本への留学を考え始めた。残さなくても、これからの方向をよく考えてみると、やはり経済学に興味がある。

1つの健康な体は私の活動に参加する資本である。私はずっと自分の体を守ることができて、寝室を建てるのも体育の時間の上でも、私はこれらのすべての尽力があって、できることはできて常にはできないことができ、しかしこれは私を耐えられなくて、私はすぐに適応することができます。しかしこの生活で私は日本のスポーツに対する重視の高さを認識して、体育の授業のほとんどは1時間の授業を受けて、後はすべてのスポーツの活動は台の上で表彰する。国内ではスポーツの向上が期待されている。

僕は長崎に一人で配属されていたし、同行していた仲間も僕とほとんど変わらず、ほとんど一人で暮らしていた。家庭での問題は同じです一般の私に定期的な両親に電話をかけて、主に私は日本の生活でもあるのか教えてもいいか、彼らに日本の生活を紹介し、友人、面白いところは、私の家が私の家の話の面白いことは、こっそりと皆さん、私の家では新メンバーを配合して、私の姉が生まれた小さな胖墩。

日本で2ヶ月私が使ったお金は本当に私が中国で使ったお金よりずっと多いです。私は事実だから後でお金の数を制限すべきだ。お金の使わないように強要するなど、理財力ももっと育てなければならない。でも私は憂鬱です!まあ、お金の使わない方が節約になりますし、ダイエットのためだとも思っています。

僕は長崎に一人で配属されていたし、同行していた仲間も僕とほとんど変わらず、ほとんど一人で暮らしていた。家庭での問題は同じです一般の私に定期的な両親に電話をかけて、と、主は彼らに教え、私は日本の生活でもあるのかもそういい、彼らに日本の生活を紹介し、友人、面白いところは、私の家が私の家の話の面白いことは、こっそりと皆さん、私の家では新メンバーを配合して、私の姉が生まれた小さな胖墩、私達姐はなかなか似てない。

日本は中国に対して私は確かに少し楽ですが、だから生活は更に豊か多彩になります。部活は舞踊と合唱があって、同じ寝の学友もよく私を手伝っていくつか面白い願望を実現します。週末ごとに街をぶらつくことができ、またハードな勉強で息苦しくなりません。一人で出かけて行って、虫や獣を見たり、部屋で歌を聴いたりすることもできる。これはずっと私の欲しい生活で、とてもうれしいです。

私が大好きなのは、暇さえあれば場所に関係なく歌うことです。現在は合唱部に所属しており、毎日のようにカラオケが充実しているのは楽しい。だから私は精神的にいいです。

まとめ:楽しめればいい